

一般会計

歳入総額 320億1,440万円
歳出総額 306億8,144万円

市の会計のうち、基礎的な経理を中心とした会計です。

令和4年度の予算は主に次のように使われました。主なもののため、合計は一致しません。(万円未満四捨五入)

令和4年度決算を認定

市長は、翌年度予算を決める3月の定例会までに、前年度の決算について議会の認定を受けなければなりません。

9月15日、19日の2日間にわたり開催された予算決算委員会において決算内容を審査し、本会議最終日に全ての決算を認定しました。

特別会計・企業会計

一般会計と分けて経理する必要があるため、事業別に分けられた会計です。

※万円未満四捨五入

| | | 歳入総額(A) | 歳出総額(B) | 差引額(A)-(B) | |
|------|---------|------------|------------|------------|------------|
| 特別会計 | 国民健康保険 | 77億8,739万円 | 76億258万円 | 1億8,481万円 | |
| | 後期高齢者医療 | 8億9,315万円 | 8億9,014万円 | 301万円 | |
| 企業会計 | 水道事業 | 収益的収支 | 12億3,278万円 | 11億7,313万円 | 5,965万円 |
| | | 資本的収支 | 2億7,006万円 | 4億9,582万円 | ▲2億2,576万円 |
| | 下水道事業 | 収益的収支 | 26億1,159万円 | 25億2,570万円 | 8,589万円 |
| | | 資本的収支 | 6億1,682万円 | 11億5,397万円 | ▲5億3,715万円 |

水道および下水道事業会計(資本的収支)の不足分は、損益勘定留保資金などで補填されました。

会計事務



総務費
49億4,564万円

問 事業費が昨年比マイナス46・4%となった理由は。

答 令和3年度は、総合収納システムを導入したが、令和4年度はその運用費のみとなったため。

問 以前の歳入システムに比べ、総合収納システム運用のメリットは。

答 運用費は高くなっているが、操作性や収納の安全性など、正確かつ効率的に処理できること。

シテイセールス推進事業

問 事業の効果について、どのように把握をしているか。

答 ふるさと大使を介したテレビでの露出が多いことや、ふるさと納税寄附件数が、今年にかけて増加傾向にあることは、事業を継続してきた一定の効果が次第に現れてきたものと考えている。

結婚支援事業



民生費
93億1,385万円

問 カップル成立数は、令和2年度はゼロ組、令和3年度は14組、令和4年度は33組となっている。令和4年度に効果を出せた理由は。

答 令和4年度はオンラインでの婚活に慣れていただくため、機器の使い方や見せ方、話し方などの勉強会を開催し、オンラインでのお見合い体験なども行った。コロナ禍であっても出会いの機会を提供でき、感染の不安などがなく参加できるオンラインを取り入れたことにより効果が出せたと考えられる。

問 オンラインを活用した婚活イベントに参加した方の感想や意見は。

答 「初めてのZoom婚活が楽しかった。」「オンライン婚活の経験ができて良かった。」「次回も参加したい。」などの声をいただいた。